

医療法人青峰会
くじらホスピタル
リハビリテーション科



くじらホスピタルとは

>医療法人青峰会 くじらホスピタル

● 平成18年の開設以来、くじらグループの「先見性に富む柔軟な発想で理想の医療を追求する」を理念として、様々な精神症状を伴う患者様に専門的な治療を行う一般病院として機能してきました。従来の精神科病院とは一線を画した施設です。

● 許可病床101病床

回復期49床、地域包括ケア52床を有し、地域の中核病院として地域医療に貢献すべく日々努力しています。

従来の心療内科に加え、2023年に回復期リハビリテーション病棟を開設しました。リハビリテーション科と心療内科の両輪でお役に立てると幸甚です



周辺環境とアクセス

● 電車でお越しの場合

JR京葉線 潮見駅 徒歩8分(車3分)

東京メトロ有楽町線 新交通ゆりかもめ

豊洲駅 徒歩24分(車6分)

東京メトロ東西線 木場駅 徒歩25分(車5分)

● バスでお越しの場合

「枝川二丁目」下車 徒歩7分

「枝川二丁目」下車 徒歩7分

「八枝橋」下車 徒歩7分

江東区の豊洲・有明エリア



周辺は運河があるため天気の良い日は景観よし！



くじらホスピタル施設概要

- 1 階：外来・各種検査・薬局・心理室
リハビリテーション室
- 2 階：大浴室・食堂・ライブラリー
- 3 階：地域包括ケア病棟（57床・内 5 床は回復期）
- 4 階：回復期リハビリテーション病棟（44床）



リハビリテーション科について：対象疾患

【脳血管疾患】

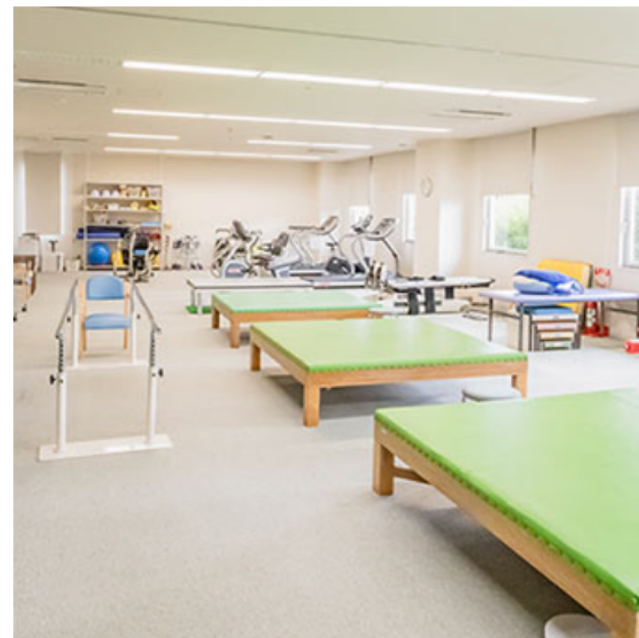
対象疾患：脳卒中，脊髄損傷，頭部外傷

【運動器疾患】

対象疾患：大腿骨頸部・転子部骨折/脊椎や外傷の手術後
多発骨折

【廃用症候群】

対象疾患：内科による外科手術後や誤嚥性肺炎
アルコール依存症やウェルニッケ脳症など



回復期リハビリテーション病棟

- 対象疾患：脳血管疾患/運動器疾患/廃用症候群
- 毎日脳血管疾患・廃用症候群は**9**単位
運動器疾患は**6**単位リハビリを提供
- 多職種とのカンファレンス
- 屋外，外出訓練
- 家屋評価
- アートセラピー，音楽療法などの集団療法



地域包括ケア病棟

- 対象疾患：心療内科（うつ病，統合失調症，摂食障害，パーソナリティー障害など）
- 併存疾患：脳血管疾患/運動器疾患/廃用症候群
- メンタルヘルスを抱えた方の身体リハビリの提供
- リハビリ対象者には毎日訓練は2単位以上を提供
- 自宅退院に向けての心身面を考慮した支援
- アートセラピー，音楽療法などの集団療法
- 心理士によるカウンセリング



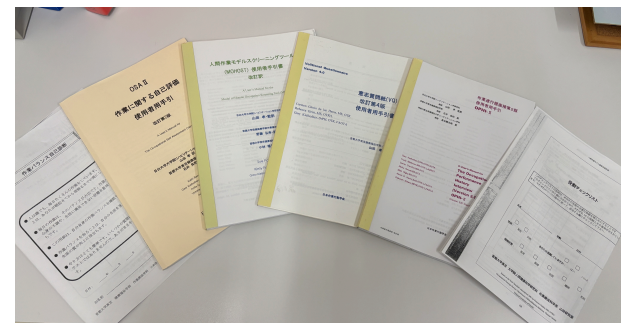
理学療法

- 理学療法士16名所属（2025年7月現在）
- 経験年数は2～12年目まで
- 運動器疾患，呼吸療法，心臓リハビリ
装具療法に精通しているスタッフが所属しているため相談しやすい環境
- 当院での特色でもあるメンタルヘルスを抱えた身体障害アプローチを日々実践している



作業療法

- 作業療法士7名所属（2025年7月現在）
- 経験年数は3～20年目以上まで
- 脳血管専門作業療法士やハンドセラピー、公認心理士を持つ精神領域で勤務していたスタッフ、老健で勤務し退院支援に精通するスタッフが所属し特色のあるメンバーになっている。
- 患者さんのしたい作業を支援するための作業療法理論に基づく実践に取り組んでいる（生活行為向上マネジメント、COPM、人間作業モデルなど）



言語聴覚療法

- 言語聴覚士2名所属（2025年7月現在）
- 急性期や回復期リハビリテーション病棟を立ち上げたスタッフや認知・高次脳機能障害に精通するスタッフが所属している。
- メンタルヘルスのある患者さんに対して丁寧なコミュニケーションや心理面でのサポートなど



勤務形態

- 勤務時間：7時間45分 昼休憩1時間
日勤：9:00～17:45 休憩時間12:20-13:20
早番：8:30～17:15 休憩時間12:20-13:20
- 年間休日120日 毎月10日
- 365日リハビリテーション提供のためシフト勤務
- 休み希望は毎月15日まで
- 年末年始の出勤は手当あり



福利厚生と社員食堂

- 有給休暇（入社6か月後10日付与）
- 慶弔休暇、産前・産後・育児休暇あり
住宅手当、役職手当、家族手当、保育手当
- ★職員食堂あり★（1食300円）

毎日日替わりで職員に人気です！



研修費助成制度

勉強会や研修の参加費を補助：年間15,000円以内

学会発表：参加費や交通費，宿泊費など**全額補助**

これまで日本作業療法学会，日本リハビリテーション
医学会，日本安全交通医療学会

日本精神心理理学療法学会，日本作業行動学会

日本心臓リハビリテーション学会などで発表実績あり
博士課程卒業，論文査読など行うスタッフが在籍して
いるため学会発表支援あり



最後に

- 当院は回復期リハビリテーション病棟と心療内科が併設しており

身体と精神どちらも支援することができる

従来のリハビリテーションとは一線を画した施設です。

- これまでの身体障害領域や精神障害領域での経験を活かすことができます。

**新しい領域にチャレンジしたい職員を
大歓迎致します！**

